

第5回 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム幹事会 お打合せ記録

■日時: 令和4年8月2日(火)16:00～17:00@Zoom

■参加者:

- 幹事団体は参加団体一覧を参照(赤字が事前送付との差異)
- 内閣官房 孤独・孤立対策担当室: 参事官 田村真一、政策参与 大西連、参事官補佐 高橋範充、参事官補佐 吉川晃
- RCF: 藤沢烈、前田絵麻、浦山泰之、渡辺朱音、中村翠

(以下、敬称略)

■決定事項

- ・個別取組の広報について、資料1-2①の通りに対応いただく。
- ・「孤独・孤立」ロゴマークについて、資料1-2②の通りで対応を進める。
- ・シンポジウムについて、各回の決定については各分科会の担当幹事の一任で進める。

■意見交換要旨

2. 議題

(1)担当幹事からの報告

□孤独・孤立対策に資するNPO法人等への調査について(資料1-1)

- ・内閣官房 吉川) 資料1-1に基づいてご説明。調査委託の仕様書の必須事項である有効回答数(1,500以上)は現時点で達成済。活動分野・圏域も高低はあるものの全て網羅している。今後の進め方について、幹事会の開催日が遅くなれば共有が遅くなる可能性がある。調査結果のみ共有とするか、状況に応じて対応する。

□個別取組の広報について(資料1-2①)

- ・あなたのいばしょ 大空) 資料1-2①に基づいてご説明。
→ 本内容について発言のある方はいないため、本内容にて進めさせていただく。
- ・あなたのいばしょ 大空) 広報担当が現在1団体のみであるため、興味関心があればぜひ手を挙げていただきたい(会議は月に1回程度のみ)。色々な方の意見がないと無意識のうちに偏りが発生する懸念もある。事務局経由でご連絡いただきたい。

□「孤独・孤立対策」のロゴマーク検討(案)(資料1-2②)

- ・あなたのいばしょ 大空) 資料1-2②に基づいてご説明。ロゴはアイデンティティを示すものであり、アイデンティティが無いロゴは意味がないと考える。「官民連携PFでは多様なアクターが連携しながら孤独孤立を進めている」ということを具現化した中身のあるロゴになるよう、進めていく。
→ 本内容について発言のある方はいないため、本内容にて進めさせていただく。

□シンポジウムプログラム案(資料1-3)

・内閣官房 吉川)資料1-3に基づいてご説明。第3,4回は分科会2,3の進捗状況に応じて変更となる可能性がある。各回の決定については各分科会の担当幹事の一任で進めることで認識いただきたい。資料に記載している趣旨/テーマ/プログラムは現時点のものであり、今後変更の可能性がある旨ご承知おきいただきたい。

→本内容について発言のある方はいないため、本内容にて進めさせていただく。

(2)分科会等

□分科会1 第1,2回全体会について(資料2-1)

・あなたのいばしょ 大空)資料2-1に基づいてご説明。様々な言葉が当事者を傷つけると指摘を頂戴したため、分科会1で今後検討する施策についても、当事者からの意見を聞くことも重要。被支援者の紹介は難しいと思うが、それぞれの団体に働いている方等から意見を出しても良いという人がいれば、具体策の検討に向けて改めて意見を聴取する場を設けることの必要性も感じている。具体的に何が出来るのか、第1,2回全体会を踏まえて検討する。随時幹事団体にも共有を行う。

□分科会3について(資料2-2①)

・内閣官房 田村)資料2-2①に基づいてご説明。

□分科会3 第1回全体会について(資料2-2②)

・内閣官房 田村)資料2-2②に基づいてご説明。

□孤独・孤立相談ダイヤル報告レポートについて(資料2-2③)

・内閣官房 大西)それぞれの団体で対応方法が異なるため、第1期はまずはひとつにすることを旨とした。第1期を踏まえ、第2,3期は検証しながら進める必要がある。無理に対応方法を統一するのではなく、どうすれば一緒に対応できるのか模索していく。個性が強い団体と一緒に対応できたことは第1期の大きな成果である。第2,3期につなげるところで、幹事団体にも引き続きご尽力いただきたい。

・社会的包摂サポートセンター 遠藤)第1期はよりそいホットラインから出ていただいた。外国人はこれからだが、やる気になっている。一方で、女性のラインで孤独・孤立だがDV/性被害と打ち出していたため、ずれがあったという声が相談員からあった。孤独・孤立という電話のタイトルによりかかってくる電話もあるため、ネーミングは要検討。女性とシングルマザーはあった方が良いが、DV/性被害に限らない方が良かったのではないかと。

・全国女性シェルターネット 北仲)色々な相談業務に関わっているが、事故を起こさないようにした方が良く考える。我々が助言を受けている相談事業では、枠組みを決めていなかったために、電話で言っではいけない内容を言ってしまった相談員がいて苦情が出たことがあった。枠をはっきりさせず、熱意だけになるこのようなことが起きる可能性がある。幹事団体も関わっており問題ないとは思いますが、基本原則や禁止事項をすり合わせ、相談事故の発生や信用を損わないことに取り組んだ方が良くないか。

・ライフリンク 根岸)調査研究事業であるため、これからだと理解しているが、各団体様々な相談がある中で「これからどうなるのか」を考えながら関わっていると感じる。第2,3期では今後を見据えつつ進めるのかと感じている。

→内閣官房 田村)来年以降どうやるかについて、この調査研究で見出したいところである。どこに重点を置いて対応していくかが出来ていない。来年度予算は柔軟に対応できるよう組むよう努力はしている。分科会3が中心となり、成果を踏まえながら、どの部分を長く重点的に進めてどうしていくべきか、徐々に考えながら進めていきたい。第1期はとにかく事故を起こさないことに重点をおいてやったところがあった。

・生活困窮者自立支援全国ネットワーク 奥田)統一ダイヤルの意味は色々あったと感じている。今後も精査しながらさらに完成させていくことは大事である。一方で、すでに動いている相談体制はある。生活困窮でいうと全国の基礎自治体に最低1つ以上は相談窓口を置いているが、知られていない。新規構築のインパクトもあるが、新規構築しながらバックヤードでつなげる仕組みづくりも必要。また既存のものをどうつなげるかだが、これは、広告などで広く知らしめることが大事だと考える。現場は相談を受けることに汲々としているため発信が難しい。支援することと並行して動けば更に上手いくのではないか。新規構築と並行で既存をどう知らしめるかに取り組めると良いのではないか。

・内閣官房 大西)第1期は突貫工事だった(第2期も突貫工事になるかもしれないが)ため、余裕がなかったが、第2,3期は幹事団体等に現場にきて見ていただけるとすごく良いと考えている。試行事業はこういう動き・こういう体制でやっている、ということを見せられるかたちで進められればと考えている。

3. その他

□地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォームについて(資料3)

・内閣官房 高橋)資料3に基づいてご説明。

□業務改善案内について

・RCF 渡辺)2点共有事項がある。

①日程調整について。打合せ情報を集約したスプレッドシートを作成。メールでの連絡(日程調整URLの共有、Zoomの共有等)は継続するが、必要に応じてスプレッドシートをブックマークに登録する等して、情報確認に活用いただきたい。後程URLを共有する。

②連絡手段について。メールを中心に行っていたが、Messengerも並行して利用する予定。一部の幹事団体より、Messengerの方が頻繁に確認している、といった声を頂戴したため。メールも継続するが、必要に応じてMessengerでも連絡させていただくことがあるかもしれない。詳細は改めてアナウンスする。

→全国社会福祉法人経営者協議会 宮内)スプレッドシートでの情報共有は非常に有効な方法だと考える。合わせて、資料もGoogleDriveに格納し共有する等、拡張性を持って検討いただけると良いのではないか。

→内閣官房 吉川)事務局にて相談する。

・全国社会福祉法人経営者協議会 宮内)入会審査のスプレッドシートについて、入会団体が増加しており、審査の際のスクロールが手間になっている。入会審査のスプ

レッドシートも、新規のみ別シートにする等、見やすさを加味して改善を相談できれば
と考えている。

→ 内閣官房 吉川)事務局にて相談する。

以上

**第5回 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム
幹事会(オンライン)参加団体 (開催後追記)**

団体名	出席者 (⇒代理出席又は欠席)	幹事会 へ一任
全国社会福祉協議会	清家 篤(せいけ・あつし)会長 ⇒代理出席 水谷詩帆 地域福祉副部長	—
全国社会福祉法人経営者協議会	磯 彰格(いそ・あきただ)会長 ⇒代理出席 宮内良樹 法人振興部副部長	—
認定NPO法人日本NPOセンター	吉田 建治(よしだ・けんじ)事務局長 ⇒欠席	○
NPO法人新公益連盟	白井 智子(しらい・ともこ)代表理事 ⇒代理出席 井澤徹 孤独孤立担当	—
NPO法人あなたのいばしょ (SNS相談コンソーシアム)	大空 幸星(おおぞら・こうき)理事長 上原 純枝(うえはら・すみえ)チャット相談 事業部長	—
NPO法人自殺対策支援センターライフリンク	清水 康之(しみず・やすゆき)代表 ⇒代理出席 根岸親 副代表	—
一般社団法人 日本いのちの電話連盟	堀井 茂男(ほりい・しげお)理事長 ⇒欠席	
一般社団法人 社会的包摂サポートセンター (よりそいホットライン)	遠藤 智子(えんどう・ともこ)事務局長	—
一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネットワーク	奥田 知志(おくだ・ともし)共同代表	—
認定NPO法人 全国子ども食堂支援センター・むすびえ	湯浅 誠(ゆあさ・まこと)理事長	—
一般社団法人 全国フードバンク推進協議会	米山 広明(よねやま・ひろあき)代表理事 ⇒欠席	○
認定 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ (シングルマザーサポート団体全国協議会)	赤石千衣子(あかいし・ちえこ)理事長 ⇒欠席	
NPO法人全国女性シェルターネット	北仲 千里(きたなか・ちさと)共同代表	—
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会	奥山千鶴子(おくやま・ちづこ)理事長	—